

EV グリッドワーキンググループ (第1回)

議事要旨

日時

2023年5月29日(月) 14:00~17:00

場所

経済産業省本館 17階第2、第3共用会議室

Microsoft Teams

出席者

事業者委員		
トヨタ自動車株式会社	新事業企画部エネルギー事業室 グループ長	松村 亘
	電動先行統括部 主査	高岡 俊文
日産自動車株式会社	企画・先行技術開発本部 技術企画部 部長	久保 賢明
	カスタマーパフォーマンス&車両性能技術開発本部 法規・認証部 主管	土屋 勝範
本田技研工業株式会社	コーポレート戦略本部 コーポレート事業開発統括部 エネルギーサービス事業開発部 部長	木村 英輔
	電動事業開発本部 BEV 開発センター エネルギーシステムデザイン開発統括部 エネルギーサービスシステム開発部 エネルギーシステム性能開発課 課長	白澤 富之
三菱自動車工業株式会社	モビリティビジネス戦略部 部長	谷田部 皇緒
	モビリティビジネス戦略部 マネージャー	冨上 忠浩
ABB Ltd.	エレクトリフィケーション事業本部 E-mobility 事業部 事業部長	片岡 幸朗
株式会社ダイヘン	執行役員 EMS 事業部長	服部 将之
	参与 充電システム事業部 技術統括	鶴田 義範
株式会社東光高岳	GX ソリューション事業本部 EV インフラ推進室長	石村 将章
	GX ソリューション事業本部 システムソリューション製造部 開発グループマネージャー	前崎 恒司
ニチコン株式会社	NECST 事業本部 事業戦略室 室長	杉下 豊
パナソニックホールディングス株式会社	モビリティ事業戦略室 DERMS タスクフォース	塩月 八重三

	リーダー	
	モビリティ事業戦略室 DERMS タスクフォース マネージマネージャー	西川 弘記
株式会社 e-Mobility Power	代表取締役社長	四ツ柳 尚子
	IT 部長	立石 浩一
ENEOS 株式会社	EV 事業推進部 EV 事業企画グループ グループマネージャー	西山 拓雄
Terra Motors 株式会社	取締役	中川 耕輔
株式会社プラゴ	代表取締役	大川 直樹
	事業企画室 マネージャー	辻 基樹
ユビ電株式会社	COO	白石 辰郎
	社長室 室長	中村 泰大
関西電力送配電株式会社	企画部 広域戦略グループ マネージャー	山本 武
	配電部 配電高度化グループ マネージャー	小池 健
九州電力送配電株式会社	配電本部 配電系統高度化グループ グループ長	石井 弘信
	電力契約本部 託送制度グループ 課長	森 龍也
中部電力パワーグリッド株式会社	企画室事業戦略グループ グループ長	塚腰 浩章
	配電部配電計画グループ グループ長	重藤 貴也
東京電力パワーグリッド株式会社	PG 経営企画室 副室長	片岡 俊朗
	PG 配電部 配電系統技術グループ グループマネージャー	森 健二郎
アークエルテクノロジーズ株式会社	代表取締役 CEO	宮脇 良二
	CN コンサルティンググループ シニアエンジニア	藤坂 翔
九州電力株式会社	企画・需給本部 イノベーショングループ グループ長	弓削 均
	営業本部 料金戦略グループ グループ長	亀井 祐治
丸紅株式会社	電力サービス事業部 第三課 課長	細川 啓介
丸紅新電力株式会社	アグリゲーション事業部 部長補佐	田中 正史
三菱商事株式会社	バッテリーソリューション事業開発部 蓄電 事業チームリーダー	前田 篤宏
	ユーティリティリテイル本部 戦略・企画室 課長	鳥山 廣樹
GO 株式会社	GX 事業本部 事業開発部 電力技術グループ	山田 洋介

	GM	
	ビジネス企画部 部長	山本 彰祐
自然電力株式会社	執行役員兼デジタル事業部 部長	松村 宗和
	未来創造室 エキスパート	川島 悟一
住友商事株式会社	フリートマネジメント第一部 兼 モビリティ 事業企画部 MX チーム 部長代理 住友三井オートサービス株式会社（兼務出向） EV&カーボンニュートラル戦略推進部 部長 付	坂本 大
株式会社 REXEV	取締役 CPO	盛次 隆宏
有識者委員		
大阪大学	大学院工学研究科 特任教授	太田 豊
大阪大学	大学院工学研究科 招聘教授	西村 陽
早稲田大学	先進理工学部 電気・情報生命工学科 教授	林 泰弘
オブザーバー		
一般社団法人 電動車両用 電力供給システム協議会	代表理事	相場 誠弥
	技術担当部長	稲葉 和樹
一般社団法人 自動車工業 会	安全環境領域2部 部長	大須賀 竜治
送配電網協議会	工務部 副部長	山本 英弘
	NW 企画部 副部長	田中 健俊
一般財団法人 電力中央研 究所	グリッドイノベーション研究本部 研究統括 室 分野統括（電化促進）	高橋 雅仁
	グリッドイノベーション研究本部 ENIC 研究 部門 研究推進マネージャー	八太 啓行
一般社団法人 日本電機工 業会	EV 電源活用サービス特別委員会 委員長	関 宏
	新事業・標準化推進部長	石田 明
PwC コンサルティング合 同会社	ディレクター	志村 雄一郎
株式会社リブ・コンサルテ ィング	モビリティイנדアストリーグループ	横山 賢治
事務局		
経済産業省	資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 政策課 電力産業・市場 室	
	資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー	

	システム課
	製造産業局 自動車課
	産業技術環境局 国際電気標準課
株式会社三菱総合研究所	

(五十音順・敬称略)

議題

- (1) 事務局によるワーキンググループの概要説明
- (2) 各参加者からのプレゼンテーション
- (3) 次回ワーキンググループについて

議事要旨

ワーキンググループの概要について事務局より資料説明を行うとともに、参加事業者によるプレゼンが行われ、有識者委員からご意見を頂いた。

(1) 事務局によるワーキンググループの概要説明

ワーキンググループの概要について、電力・ガス事業部電力産業・市場室吉瀬室長、自動車課戦略企画室田邊室長より資料ご説明。

(2) 各参加者からのプレゼンテーション

各事業者よりプレゼンテーション後、有識者委員からご意見を頂いた。主要なご意見は以下の通り。

(プレゼンテーション順序)

1. 株式会社 e-Mobility Power
2. ENEOS 株式会社
3. 株式会社プラゴ
4. Terra Motors 株式会社
5. ユビ電株式会社
6. ABB 株式会社
7. 株式会社ダイヘン
8. ニチコン株式会社
9. パナソニックホールディングス株式会社
10. 株式会社東光高岳
11. 本田技研工業株式会社
12. 三菱自動車工業株式会社

13. 日産自動車株式会社
14. トヨタ自動車株式会社
15. 中部電力パワーグリッド株式会社
16. 関西電力送配電株式会社
17. 九州電力送配電株式会社
18. 東京電力パワーグリッド株式会社
19. アークエルテクノロジーズ株式会社
20. 九州電力株式会社
21. 丸紅株式会社
22. 三菱商事株式会社
23. GO 株式会社
24. 自然電力株式会社
25. 住友商事株式会社
26. 株式会社 REXEV

- 各社の問題意識の方向性はいずれもずれていないと感じており、ワーキンググループでの議論を通じて合意ができるイメージが持てた。スマートチャージや充電器の普及という観点については、プレイヤー間でコンフリクトがないこと、制度面での障壁がないこと、利害関係に抵触しないことについて確認できるとよい。V2X や HPC については、システム・上物連携においてコンフリクトが生じる分野のため、プレイヤー同士が協力するベネフィットを如何に設計するかがポイントではないか。自動車目線では、EV 転換によりカーボンニュートラルに資することを他分野にどのようにフィードバックできるか、系統側目線では系統増強回避により電気料金をどれだけ安くできるかという点を考えられるとよい。(太田委員)
- 活発なプレゼンテーションであった。予想以上に欧州のスマートチャージングに参加している事業者が多い。欧州でネガティブプライスが成立した背景としては、FIT 制度が日本よりはるかに早く廃止されたため、イントラマーケットを作りネガティブプライスを認める必要があった。また、欧州は制度改正のスピードが速く、自動車会社が困り込む前にデータがオープンになった。この内容については、必要に応じて説明させていただきたい。AC 放電については JET 認証に関連してくると考えている。送配電側がどこまで EV 側に譲る形で取組を行えるかがポイントになると考えており、議論をうまく発散させながら結節点を探す作業を行っていく必要がある。(西村委員)
- 今回のワーキンググループは、社会システムの再構築だと考えており、ビジネスとし

てマネタイズ可能なシステム構築を目指して、プレイヤー同士が本音で話す必要がある。リスクが顕在化する前に、早めにリスクをなくすような実証・実装を行っていただけるとよい。各企業の課題・意向を踏まえつつ、それぞれの企業が譲れるポイントを見つけながら、次世代のシステムを作っていきたい。まとめを出して終わりではなく、制度設計や規制までつなげる必要があり、マネタイズと制度設計・規制の連携が重要である。(林委員)

(3) 次回ワーキンググループについて

事務局より第2回 EV グリッドワーキンググループについて説明。

以上